

「人間の生きる力学んだ」

映画「グッドバイ〜嘘からはじまる人生喜劇〜」

主演 小池栄子



小池栄子はキヌ子について「頑固な一面もあるんだけど、そんなかたくなな人が恋心によって変わるのが面白くて」=東京・有楽町

「キヌ子の一番の魅力は少女性かな。そのうぶさと同時に、終戦から3年という復興期を生き抜いたくましさも持ち合わせている。キヌ子という役を通して、人間の生きる力というものを学んだ気がする」
昭和の文豪、太宰治の未完の遺作「グッド・バイ」を劇作家のケラリノ・サンドロヴィッチがオリジナル部分を継ぎ足し舞台化。その舞台版での主人公キヌ子を、映画「グッドバイ〜嘘からはじまる人生喜劇」に出演した小池栄子が演じた。
「最初は同じ役を演じることに抵抗があった。舞台を見ていた方と同じ役を映像で見せるのは怖かった」と明かす小池。しかし、その舞台を見た成島監督から「一緒に頑張ろう」と電話をもらったことが勇気につながったという。
「やってみたら舞台と映像とは表現の仕方が違うことにも改めて気付かされた。相手役の大泉洋さんを

舞台で演じた役を再び

はじめ、愛人役も変わり、人が変われば芝居も変わるんだなと」
きつぶが良くて力自慢だが、おしやれを楽しむ面もある女性像は、自分の祖母を想像しながら演じた。「9人きょうだいの長女だった祖母は、父親が病気がちだったためとてもたくましかった。でも、初めて恋をした祖父と一緒に、立てるところは立てていた。もう亡くなってしまったけれど、作品を見てもらいたかった」としみり。
映画や舞台、テレビと幅広く活躍し、製作者たちの評価も高い。「他の役者さんと唯一違うと思えるのは、いろんなジャンルのお仕事を経験してきたこと。でも、まだまだ克服しなきゃいけないこともあって試行錯誤中です」



「グッドバイ〜嘘からはじまる人生喜劇〜」の一場面

2020.2.29(土)神戸新聞夕刊分

ピンチはチャンスに!! 今日学べる大きな機会
最後に笑う高校生活に! 頑張ろう相生! 頑張ろう42回生!!